

『日に新たに』 令和8年度 校長室便り (10月 9日) (第14号)



「手話に挑戦してきました！」

9月26日(土)総合教育センターで行われた「手話講座」に参加してきました。参加者は特別支援学校や小中学校の先生方ばかりで、高校は私だけでした。2時間半の講座で、必死に覚えて簡単な挨拶と自己紹介はできるようになりました。もう忘れかけてはいますが・・・。



講師の先生は、鹿児島聾学校や特別支援学校で働いたご経験があり、小学校入学前の子どもさんを担当すると、ヘレンケラーに言葉の存在から教えたサリバン先生と同じ思いだったそうです。衝撃でした。

新しいことに挑戦することは、確かに勇気が必要ですが、新鮮でとても楽しい経験になります。皆さんも何か新しいことにぜひチャレンジしてみてください。

「秋の夜長、本を読もう！」



最近生徒がどんな本を読んでいるのか気になって、図書館に立ち寄ってみました。入ってすぐ「ビブリオバトルコーナー」が目に入りました。先日の校内ビブリオバトル大会の各クラスで選ばれた「チャンプ本」が「あらすじの紹介」と共に展示されており、誰でも借りられるようになっていました。読書が苦手な人にはお勧めですね。

私は本を読みながら、素敵な言葉や気になる内容に出会うと付箋紙を貼るようにしています。読み終わった後に、その部分だけを読み直します。そして心に残る言葉は、手帳にも書き込んでいつでも見られるようにしています。水溜先生は、本に線を引いたり書き込んだりしているそうです。読書法はそれぞれ異なりますが、必要な時に偶然その本と巡り会えた経験は同じで、盛り上がりました。皆さんも友達と話題にしてみてください。

「長崎総合科学大学訪問 報告会」



10月5日(月)全校朝礼の時間帯に、7月に「長崎総合科学大学」を訪問した8名による報告会がありました。DX推進校の予算で全教室に電子黒板が設置されたので、今回は別室からオンラインによる配信を試みました。初めてだったので接続に少し時間がかかり課題が残ったようです。

訪問した生徒からは、高大包括連携協定の調印式の様子や自由行動で見学した長崎市内の施設の紹介、今後の探究

活動の紹介等がありました。

早速10月13日(火)には、3年生普通科の「総合的な探究の時間」において、長崎総合科学大学の先生方2名と垂水市の下水研究についてオンラインミーティングを行う予定です。今後も授業や探究活動を通して連携が深まることを期待しています。

「ミシンの使い方教室」



9月24日(木)垂水小学校の5年生が来校し、本校の生活デザイン科の先生方と2年2組の生徒による「ミシンの使い方教室」を実施しました。

5年生の担任の先生によると、1学期で手縫いを学習し、2学期ではミシンの学習になるようです。ミシンの学習は、担任の先生一人では対応しきれず、毎年この時期に生活デザイン科にお願いしているとのことでした。

今回はエプロン制作で、午前中小学校でまち針まで済ませておいて、午後から本校でミシンを使って仕上げることになっていました。「教えることは学ぶこと」とよく言いますが、本校の生徒にとっても習った知識や技術を活かす良い機会になりました。

「スマホ教室打合せ会」



10月2日(金)放課後に、垂水市役所の担当の方と10月15日(木)に実施される「第2回スマホ教室」の打合せ会がありました。今回も生徒会役員を中心に9名の生徒がボランティアとして参加する

ることになりました。

前回同様に、この企画は市民に好評で実施について公表されたところ、すぐに定員が埋まったそうです。応募者の中には94歳の方もいるそうで、QRコードの読み方や写真の送り方、LINEの使い方等、学びたいことはそれぞれ異なるようです。

ボランティアとして参加する時に気をつけてほしいことは、「大きな声でゆっくりと話す」「参加者の返答をしっかりと待つ」「参加者の目線に立って関わる」「参加者の戸惑いや不安に寄り添う」そして何より大切なことは「積極的に話しかける」ことだそうです。皆さん準備を宜しくお願いします。

「わくわくDXランド」



10月3日(土)垂水市市民館で行われた垂水市教育委員会主催の「わくわくDXランド」に参加してきました。今回で3回目ということで、DXに興味を持つ小学生が10数名参加しており、最初に本校3年生の山田さんと益山さんが、「伝えるということ」と題して、垂水高校での楽しむ動画づくりについて発表しました。

昨年「全国動画クリエイト甲子園」の「地域コラボ部門」にエントリーし、全848チーム中5位に入賞したこと等を紹介しながら、動画づくりの楽しさや気をつけたいポイントについて説明しました。

たとえ失敗しても仲間と協力しながら編集した経験や、「自分が伝えたい気持ちを大切にしたい」という思いが小学生にも伝わったと思います。

その後は、垂水小学校の山下校長先生による「動画制作」の講義が続き、小学生がタブレットを使って市民館内の会議室や掲示物・風景を題材に動画を作成していました。小学生の時から動画制作を体験できるなんて羨ましい限りです。